

事前評価チェックシート

計画の名称： さぬき市における暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画との整合性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 2) 全体事業費、要素事業費の額が適切である。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 3) 事業実施のための環境整備が図られている。	○

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年01月08日

計画の名称	さぬき市における暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	さぬき市												
計画の目標	さぬき市の下水道施設（雨水施設）の老朽化対策及び浸水対策を図り、市民の安全・安心な暮らしを守る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	990	A	990	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	R2末	R4末
1	さぬき市の下水道施設（雨水ポンプ場）の改築更新をストックマネジメント計画に基づき、0%（H30当初）から100%（R4末）にする。 整備計画5箇年以内にストックマネジメント計画に位置づけられた、雨水ポンプ場の改築・更新化率 ストックマネジメント計画に基づいて改築更新した施設数（施設）／改築更新の必要がある施設数（施設）	0%	62%	100%
2	さぬき市の下水道施設（雨水ポンプ場）の耐震診断実施率を0%（H30当初）から100%（R2末）にする。 雨水ポンプ場における耐震診断実施率 耐震診断実施施設数（施設）／耐震診断未実施施設数（施設）	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	—	—	塩屋ポンプ場	改築更新工事	さぬき市	■					235		策定済
		下水道ストックマネジメント支援制度																	
	A07-002	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	—	—	塩屋ポンプ場	耐震診断・耐震設計	さぬき市				■	■	20		—
		下水道ストックマネジメント支援制度																	
	A07-003	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	—	—	新開ポンプ場	改築更新工事	さぬき市	■	■	■	■	■	109		策定済
		下水道ストックマネジメント支援制度																	
	A07-004	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	—	—	新開ポンプ場	耐震診断・耐震設計	さぬき市				■	■	20		—
		下水道ストックマネジメント支援制度																	
A07-005	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	—	—	鶉部ポンプ場	改築更新工事	さぬき市			■	■	■	154		策定済	
	下水道ストックマネジメント支援制度																		
A07-006	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	—	—	鶉部ポンプ場	耐震診断・耐震設計	さぬき市			■	■		30		—	
	下水道ストックマネジメント支援制度																		
A07-007	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	—	—	塩屋ポンプ場	改築更新工事（浸水対策）（ 緊急対策）	さぬき市	■					272		—	
	重要インフラの緊急点検結果を踏まえた下水道に関する緊急対策																		
A07-008	下水道	一般	さぬき市	直接	さぬき市	—	—	新開ポンプ場	改築更新工事（浸水対策）（ 緊急対策）	さぬき市	■					150		—	
	重要インフラの緊急点検結果を踏まえた下水道に関する緊急対策																		

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
												小計						990		
												合計						990		

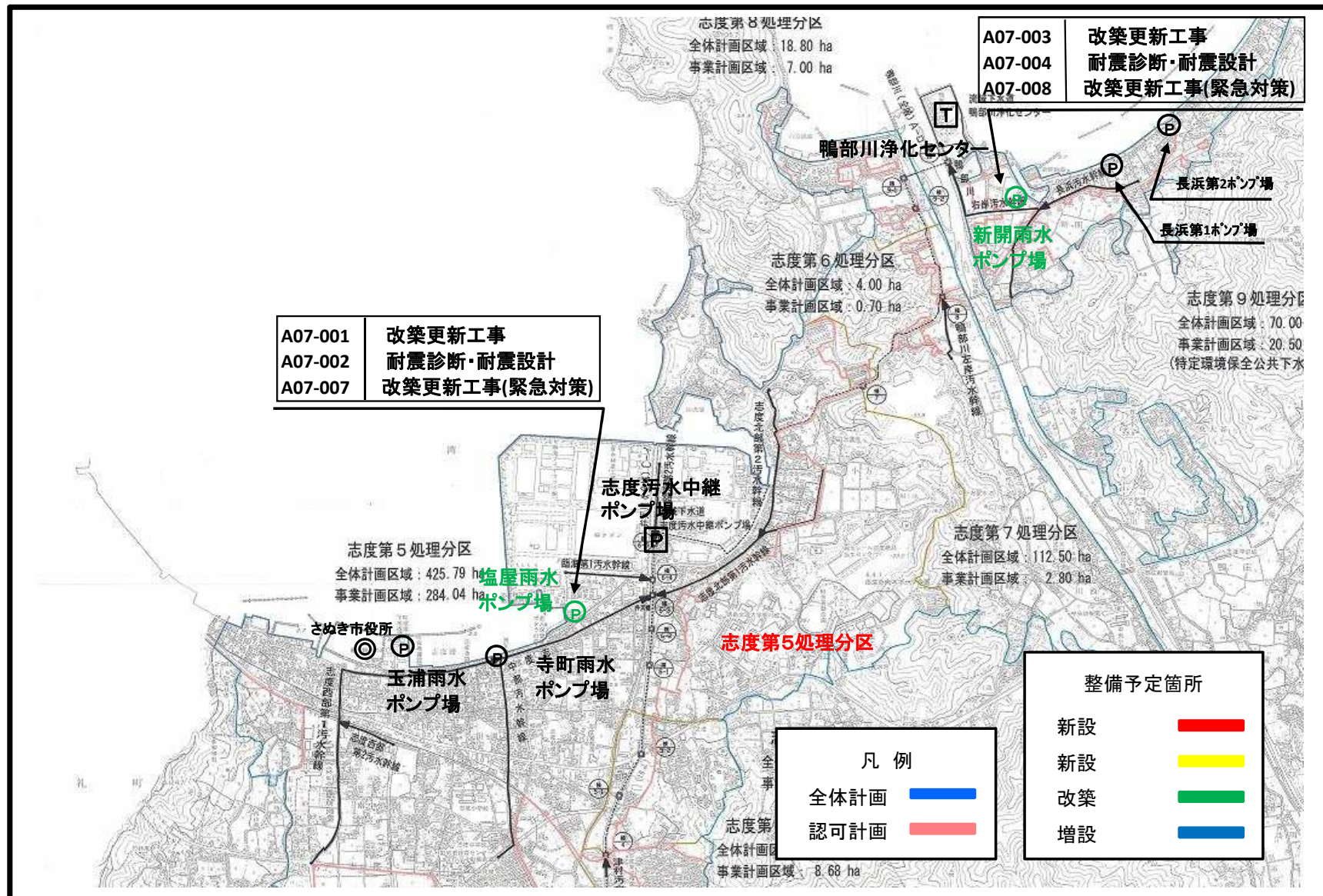
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30				
配分額 (a)	367				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	367				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	91				
翌年度繰越額 (f)	276				
うち未契約繰越額 (g)	213				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	58.03				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	次年度予定していた事業を緊急対策事業として前倒しで行ったため。				

(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	1 さぬき市における暮らしを守る安全・安心な下水道づくり (防災・安全) (重点計画)	
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象 さぬき市



(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	1 さぬき市における暮らしを守る安全・安心な下水道づくり (防災・安全) (重点計画)	
計画の期間	平成30年度 ~ 令和4年度 (5年間)	交付対象 さぬき市

